



第3号

土居地域・守口地域
コミュニケーション協議会
発行者：合同広報部

守口雪まつり 2月11日

主催：土居地域・守口地域・守口小学校PTA
共催：ハ雲地域・下島地域/後援：守口市・守口市教育委員会
協力：滋賀県高島市

ダンプ雪おろしイベント



児童からの雪まつり感想文

雪のすべりたいであそぼうとおもいました。

その時雪はこういったのです。

「ぼくの上をすべったら、さいごはしりもちつくぞ。いたいぞ。」
でもわたしはおかげなくすべろうとしたときです。ドッショーンといちをつきました。「だから、だからしりもちつくそつていつたのに～。」
わたしはこころの中で「ほんとうだね。」とはなしました。

守口小学校1年生

雪まつりを見て
雪をみることができて大阪ではありませんが嬉しくなりました。
雪ダルマや宝さがしが楽しかったです。

終わったあとこの片づけも楽しかったです。

地域の人もたくさん参加できて、みんなが楽しい行事だったと思います。

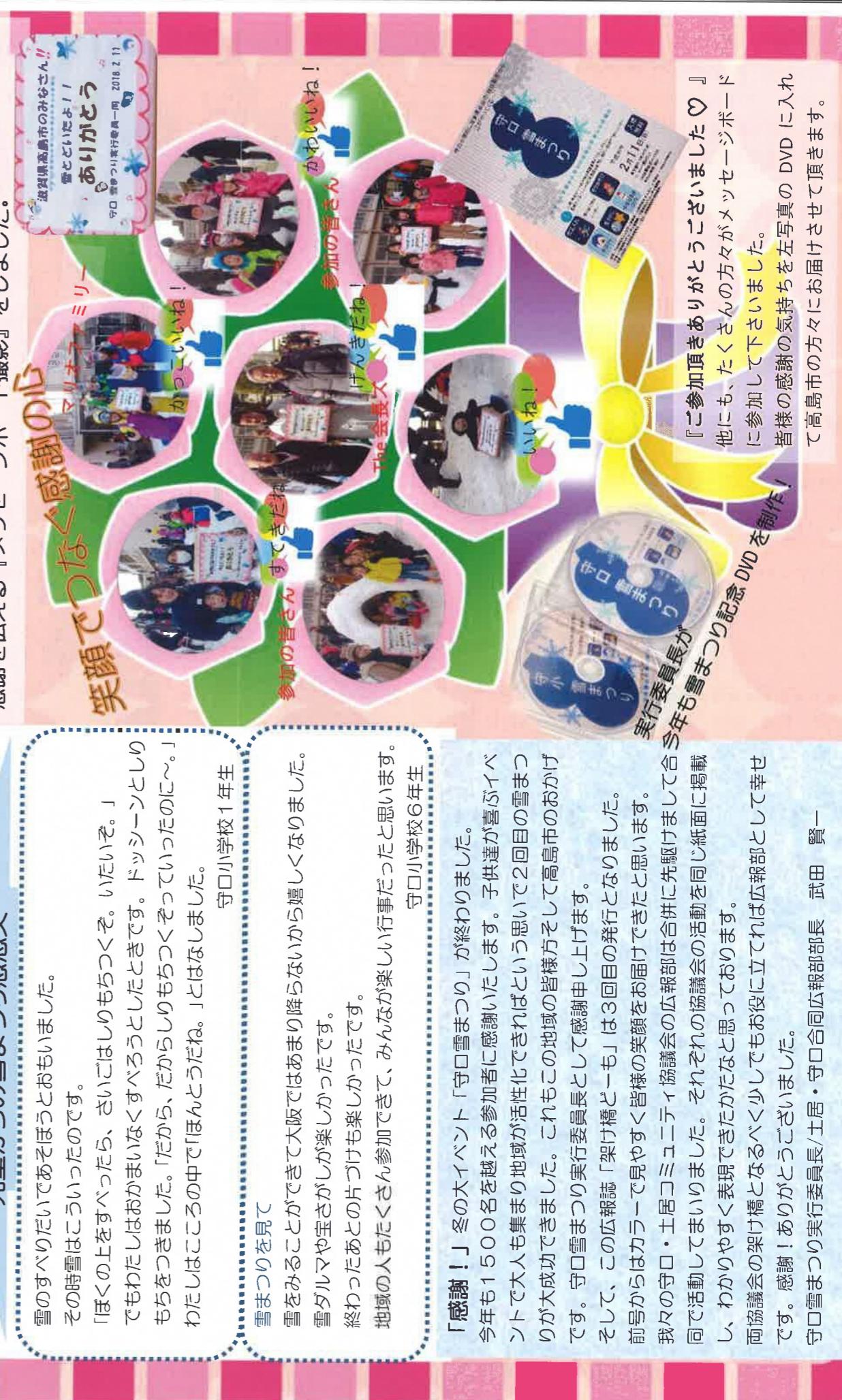
守口小学校6年生

「感謝！」冬の大イベント「守口雪まつり」が終わりました。
今年も1500名を越える参加者にお喜びいただきました。子供達が喜びイベントで大人も集まり地域が活性化できればという思いで2回目の雪まつりが大成功できました。これもこの地域の皆様方そして高島市のおかけです。守口雪まつり実行委員長として感謝申し上げます。

そして、この広報誌「架け橋どーも」は3回目の発行となりました。
前号からはカラーで見やすく皆様の笑顔をお届けできました。
我々の守口・土居コミュニケーション協議会の広報部は合併に先駆けまして合同で活動してまいりました。それぞの協議会の活動を同じ紙面に掲載し、わかりやすく表現できたかななど思っています。
両協議会の架け橋となるべく少しでもお役に立てれば広報部として幸せです。感謝！ありがとうございました。

守口雪まつり実行委員長/土居・守口合同広報部部長 武田 賢一

雪まつり会場にて、雪を提供してくれた滋賀県高島市の皆様に感謝を伝える『メッセージボード撮影』をしました。



※裏面に各地区の単独行事を掲載しています。

2018年(平成30年)3月 (1)

